

や ら ん ば ! 平 戸

ひと(HITO) 響きあう 宝島 平戸

広報 ひらど

Hirado City Public Relations

県民だより

Hirado City Public Relations



Hirado city Public Relations
2014.4 No.103
広報ひらど 平成26年4月号

PRINTED WITH
SOYINK 大豆油墨
古紙配合の再生紙を使用しています。
大豆油墨を使用しています。

奥平戸菜の花まつり

平戸市多目的研修センター

Contents

4月1日から市の組織が改編されます ▶	02	市民のひろば ▶	20
4月1日からの組織と主な業務を紹介します ▶	04	まちのひとびと ▶	22
予算でみる平成26年度の平戸市の仕事 ▶	06	不動産公売を実施します ▶	24
まちのできごと ▶	10	平成26年4月1日から水道料金が変わります ▶	25
平成25年度平戸市まちづくり大会 ▶	14	長崎がんばらんば国体2014 ▶	26
市民の「元気・やる気・その気」を応援します ▶	15	平戸市観光交通ターミナルが完成! ▶	27
健康・福祉いきいき通信Vol.45 ▶	16	平戸市からのお知らせ ▶	28
みんなの図書館 ▶	18	情報ひろば ▶	34
こちらは「市民総合相談室」・カピタン日記 ▶	19	人口の動き・編集室からひとこと ▶	36

2014
April
4
平成26年
No.103

平戸市“おもてなし”宣言

観光客が乗ったバスを見かけたら、手を振って歓迎の気持ちを表しましょう



平戸藩の春めぐり

さくらまつり・つつじまつり

開催中～4.13日・4.14日～5.11日

電岡公園・崎方公園

「スイーツ九州オルレ in 平戸」4.20日

(午前10時～参加費1,000円 要予約)

「平戸崎方つつじ祭」4.26日

(午後1時～午後8時・崎方公園)

演歌歌手 水田竜子さん(「平戸雨情」リリース)出演

県立田平公園さくらまつり

開催中～4.13日

田平公園(花のステージ周辺)

「さくらまつり」イベント 4.6日

(午前10時～)

ステージイベントや地元産品直売、野点、琴の演奏会、フリーマーケットなどを開催します。

木ヶ津千灯籠春まつり

4.5日 午後1時～午後9時

4.6日 午前10時～午後9時

普門寺、風香寺、木ヶ津カトリック教会

木ヶ津公会堂を含む木ヶ津町一帯

灯りと闇の幻想、お殿様お姫様行列と餅まき、木ヶ津じのもん市、永井隆博士遺作「十字架の道行」公開などを開催します。

まちかど美術展

4.6日～4.13日

まちかどギャラリー(木田家具店隣ほか)

平戸市内の美術愛好家などによる作品を商店街に展示します。市内の風景や人物などを題材にした洋画・日本画・工芸・写真・書・彫刻などが数多く展示されます。

平戸お庭めぐり

4.19日・4.20日

午前10時～午後5時

鮎川家・梅ヶ谷津楽園・大曲公家大曲敦家・川谷家・内野家・志自岐家熊沢三郎記念館・岡村家・永山邸

市内にある10軒の武家屋敷や旧家のお庭を一般公開。庭に咲くツツジや八重桜が見頃を迎えます。

たびら春まつり

4.26日 午前10時～午後5時

4.27日 午前9時～午後4時

田平港シーサイドエリア広場

毎年大好評! 田平産の長崎和牛をはじめ、イチゴやメロン、野菜、鮮魚、農水産加工品などを販売。参加型ステージイベントも開催します。

アサリどっさり潮干狩り大会 in 千里ヶ浜

4.27日 午後1時～午後4時

(受付)午前11時～雨天決行

千里ヶ浜海水浴場

毎年大好評! 親子で楽しめる潮干狩りです。【入漁料】(中学生以上)1,000円、(小学生)500円、(幼児)無料

平戸海道渡海人まつり

5.3日・5.5日

午前10時～午後5時

平戸大橋公園特設会場

農水産品や加工品などの販売の他、タコのつかみ取りや地引き網、宝探しなど家族で楽しめる楽しいイベント盛りだくさん!

いきつき春まつり

5.4日 午前10時～

館浦ふれあい広場～館浦漁協大敷食堂周辺

生月の「海」を体感。「ちびっこ釣り堀大会」や、「生月大橋の真下」クルージング(有料)、マグロの解体ショーなどを開催します。鮮魚や加工品、和牛も販売します。

総合案内・お問い合わせ

「平戸藩の春めぐり」推進本部(文化観光部) ☎0950-22-4111(内線2272) f 平戸ファンの情報めぐりfacebookページ開設

◎今月の表紙

3月1日、多目的研修センターで開催された「奥平戸菜の花まつり」からの一コマ。一面に広がる色鮮やかな黄色の花畑は圧巻の一言でした。菜の花畑での宝探しは、子どもたちが花畑の中に隠されたゴルフボールを見つけて、お菓子と交換。ボールを見つけたときの笑顔が印象的でした。

未来が変わる。
日本が変わる。
チャレンジ25
平戸市役所はチャレンジ25
キャンペーンに参加しています。

◎2月末までの交通事故件数

件数 13件(21件)
死者 0人(0人)
負傷者 22人(27人)
(重傷)2人(軽傷)20人
※()内は昨年同期

◎2月末までの火災救急件数

火災 8件(5件)
救急 264件(313件)
※()内は昨年同期

◎人口の動き

■平戸市人口/34,424(－12)
男性/16,098人(－2)
女性/18,326人(－10)
■世帯数 14,372戸(－13)
※()は、前月との比較
平成26年3月1日現在

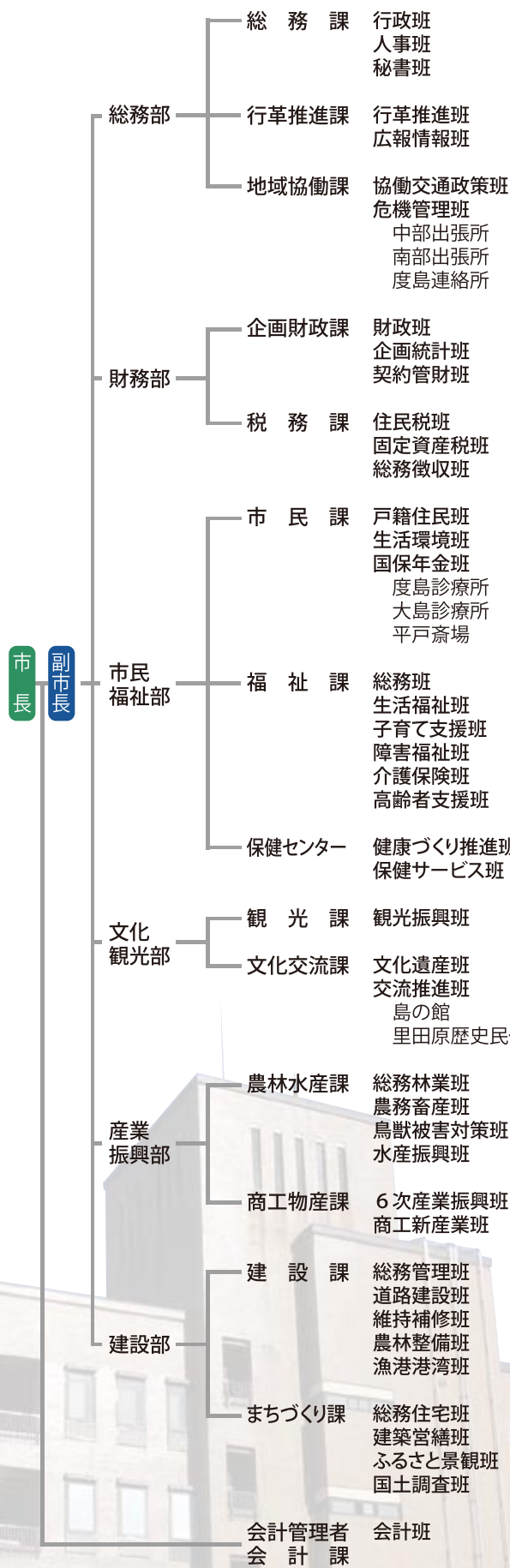
Editorial

編集室からひとこと

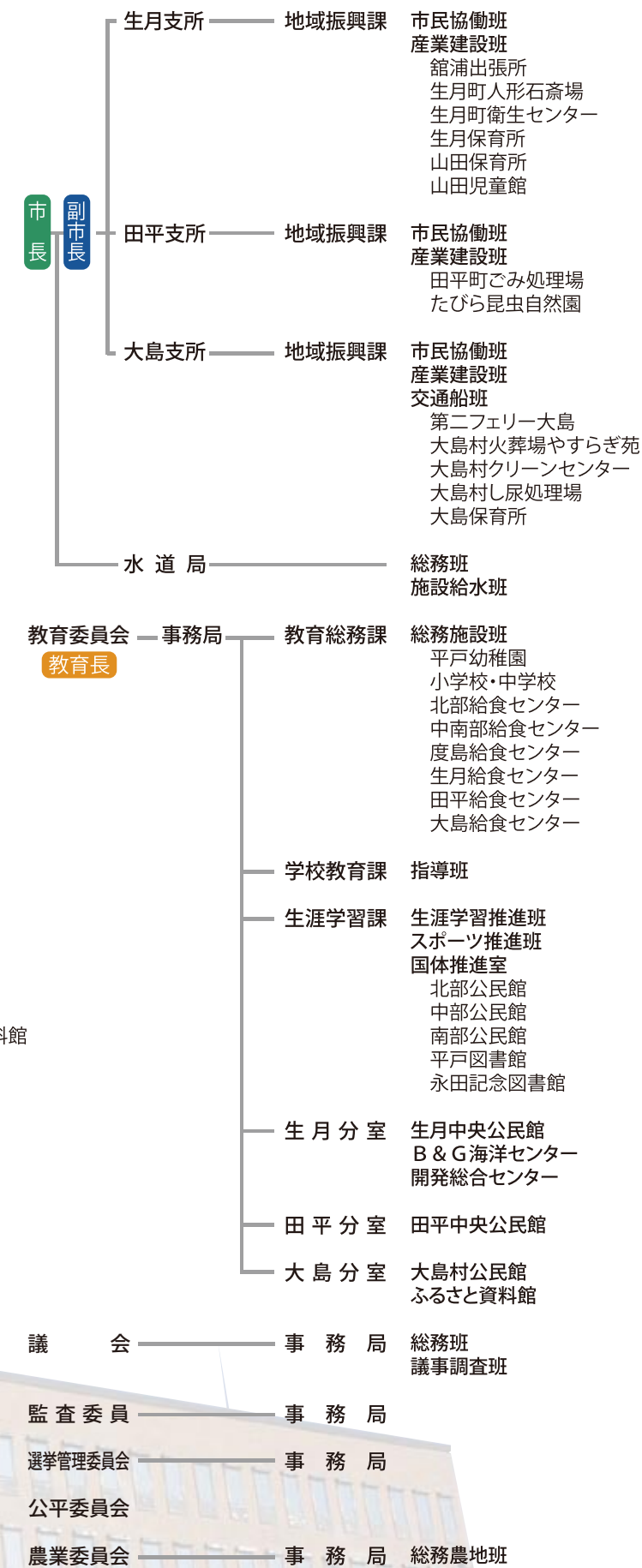
平成23年5月号の編集後記で「笑顔の花咲く元気が出る広報紙をつくっていき」と抱負を綴ってから3年が経ちます。これまで取材を通じて多くの人と出会うことができました。また、励ましのお手紙やご意見などもいただきました。皆さんとの出会いや紙面での交流は貴重な経験であり、宝物です。皆さんから「元気」という贈り物をいただき、一言で言い表せない感謝の気持ちでいっぱいです。 (読)

新年度を迎え、新しいスタートをきった人も多いのではないのでしょうか。進学や入社、人事異動などでこれまでと大きく環境が変わり、期待と不安でいっぱいの人も多いと思います。私も、新年度を迎え、気持ちを新たに、皆さんに少しでも「元気になってもらえる」広報紙づくりに取り組んでいきますので、平成26年度も広報ひらどをよろしく願います。 (編)

平戸市行政機構図



市長部局を **7 部** ➡ **6 部** にスリム化



※消防本部・病院局に変更はありません

行政のあり方は、市民にとって分
かりやすく、利便性の高いものでな
ければなりません。また、常に市民
目線で物事をとらえ複雑な社会情勢
や、多様化する市民ニーズに対応で
きる組織でなければならぬものと
考えます。

このことから、本庁の部および課
を再編し、今以上に市民の皆さんに
係る問題を1つの部や課で対応でき
るようにします。併せて、第二次定
員適正化計画の達成に向け、将来に
わたる職員の減少を見込んだ組織の
スリム化にも対応します。

- ④ 市民生活に関わる事項を一体的に対応するため、福祉保健部に市民課を統合した「市民福祉部」を設置。
- ⑤ 歴史や自然を生かした観光戦略強化のため、文化遺産課と観光課を統合した「文化観光部」を設置。
- ⑥ 農林課、水産課の産業振興部門と、販売促進に関わる商工物産課を統合した「産業振興部」を設置。
- ⑦ 地域の基盤整備に関する一元的な対応を図るため、現在の建設部に農林課、水産課のハード部門を統合した「建設部」を設置。
- ⑧ 支所においては、支所長の人事権を拡大し、地域性に配慮した住民サービスの向上を図るため、2課2班集体から1課2班集体に改編

市民の利便性・活性化を
高めるため行政組織を再編

「行政の縦割りを解消し、市民のニーズに合った組織に作り直す」、「将来にわたる職員の減少などを見据えた組織のスリム化を図る」ことを目的に、4月1日(火)から各部課の枠組みを変更する組織の改編を行います。申請や相談などの窓口が変わりますので、ご注意ください。

4月1日から
市の組織が改編されます

お問い合わせ 行革推進課 ☎内線2350

部課の変更点

- ①政策の担当調整をしていた市長公室を廃止。
- ②総務課、政策推進課、企画課協働まちづくり班を再編した「総務部」を設置。
- ③企画課、財政課、税務課を一体的に運用し、歳入歳出を一元化した「財務部」を設置。

市役所本庁フロア案内図



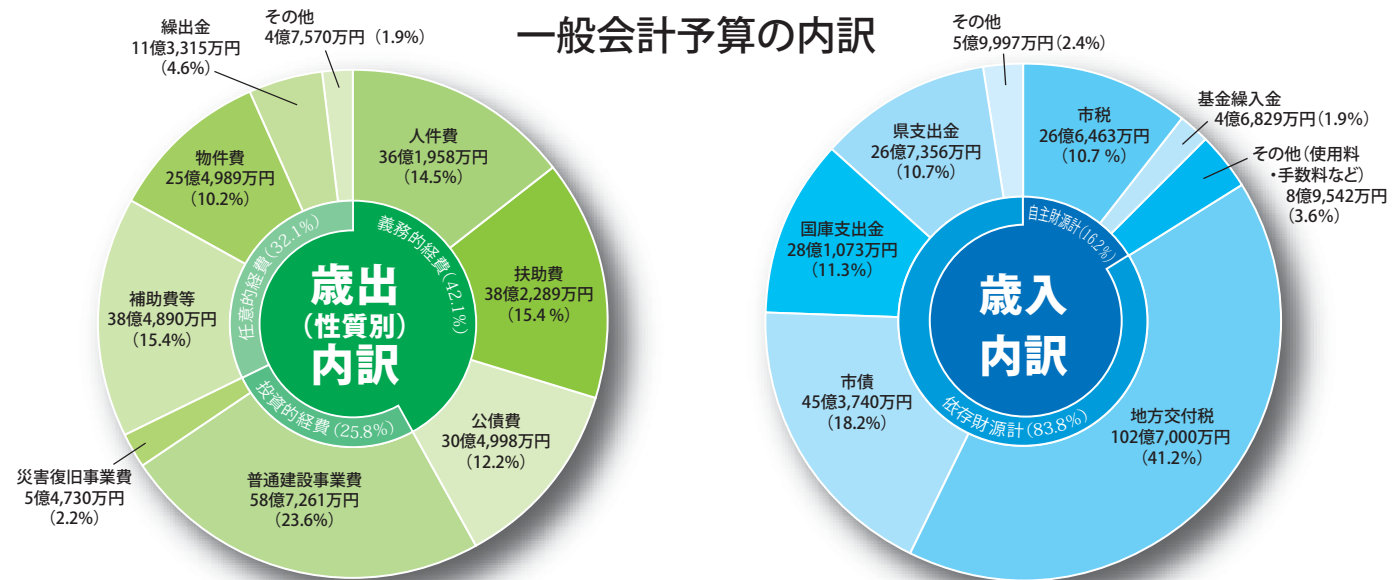
4月1日からの組織と主な業務を紹介します

部名など	課名・場所など	主 な 業 務 内 容
文化観光部	観光課 【本庁 2 階】	観光振興、観光施設整備、観光資源開発、自然公園の維持管理など
	文化交流課 【本庁 2 階】	文化振興、文化財調査・保護、世界遺産登録、国際交流、姉妹都市交流など
総務部	総務課 【本庁 3 階】	市議会の招集、議案の調整、条例・規則などの審査、要望陳情、情報公開、庁舎管理、職員給与支給、人事管理、市長・副市長秘書など
	行革推進課 【本庁 3 階】	行政改革、資産管理計画、指定管理者、広報紙の発行、ホームページ管理、情報システム管理など
	地域協働課 【本庁 3 階】	協働によるまちづくり、地域づくり活動支援、嘱託員および自治会、定住促進、交通政策、危機管理、防災、国民保護など
財務部	税務課 【本庁 1 階】	市税申告、市民税、国民健康保険税、軽自動車税、固定資産税、滞納処分、納税相談、債権管理、市税の証明など
	企画財政課 【本庁 3 階】	総合計画、重要施策の企画、予算の編成、財政計画、地方交付税、基金管理、基幹統計、工事・物品などにかかる指名・入札・契約、普通財産の取得・処分・管理など
監査委員事務局・公平委員会事務局 【本庁 3 階】		定期・随時監査、例月出納検査、決算審査、公平委員会事務など
選挙管理委員会事務局 【本庁 3 階】		各種選挙事務管理、選挙人名簿調製、裁判員候補者選定など
議会事務局 【本庁 4 階】		本会議・委員会などの運営、議会中継、議会広報紙の発行、請願の受理など
水道局 【築地町 536-1】		水道水の供給、水道施設の維持管理、水道施設の新設・改良事業など

部名など	課名・場所など	主 な 業 務 内 容
各支所 (生月・田平・大島)	地域振興課 【支所 1 階】	協働によるまちづくり推進、嘱託員および自治会、地域協議会事務局、戸籍・税・国保・年金・福祉などの総合窓口、環境衛生、市道・河川など公共施設の維持管理、各種イベント事業、農林水産、公営住宅などの届出受付など
教育委員会	分室	社会教育・体育の推進、教育・体育施設の維持管理、文化振興など

部名など	課名・場所など	主 な 業 務 内 容
市民福祉部	市民課 【本庁 1 階】	戸籍、住民基本台帳、印鑑証明、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金、埋火葬許可、指定ごみ袋、浄化槽補助金、犬の登録、生活環境、廃棄物処理、交通安全、市民相談、消費生活相談、防犯など
	福祉課 【本庁 1 階】	民生委員、障害者福祉、母子・父子福祉、福祉医療、子育て支援、児童扶養手当、児童福祉、保育園、生活保護、生活相談、高齢者福祉、高齢者の支援・相談、介護保険、老人クラブ、敬老・長寿祝金、老人施設措置、社会福祉法人など
	保健センター 【田平町里免 90 番地】	特定健康診査・特定保健指導、感染症および予防接種、母子保健、がん検診、食育、食生活改善など
	会計課 【本庁 1 階】	公金出納事務、現金有価証券などの出納保管、指定金融機関との連絡調整など
産業振興部	農林水産課 【本庁 2 階】	農業振興、畜産業振興、農業経営指導、林業振興、森林整備、有害鳥獣対策、水産業振興、水産加工・販売・流通、養殖業振興など
	商工物産課 【本庁 2 階】	商工業振興、地場企業の振興、物産振興・販路拡大、特産品開発、企業誘致、再生可能エネルギーなど
建設部	建設課 【本庁 2 階】	市道の新設・改良・維持、橋梁・河川整備、急傾斜対策、ため池、農道、漁港・港湾施設整備、災害復旧、法定外公共物・公有水面、プレジャーボート係留許可など
	まちづくり課 【本庁 2 階】	市営住宅、都市計画事業、景観計画事業、まちづくり事業、都市公園、建築確認、国土調査事業に関することなど
教育委員会事務局	教育総務課 【本庁 2 階】	教育委員会、学校予算全般、学校施設の管理、学校給食、教員住宅、就学援助、奨学金、遠距離通学対策など
	学校教育課 【本庁 2 階】	小・中学校の指導（教育内容・人事事務ほか）、児童生徒教育相談、特別支援教育相談、A L T（英語指導助手）派遣、学校図書館、児童生徒・教職員の保健事務など
	生涯学習課 【本庁 2 階】	生涯学習、社会教育、青少年育成、体育施設の維持管理、社会体育の推進など
	農業委員会事務局 【本庁 2 階】	遊休農地対策、農地の権利移動・設定・転用など

一般会計予算の内訳



教えて！平成26年度予算のポイント（ ）内は前年度比

- ◎ 合併後最大規模の予算 249 億 2,000 万円（+8.5% 19 億 5,000 万円増）
- ◎ 大型の建設事業、災害復旧事業の実施による投資的経費の増（+44.4% 19 億 7,425 万円増）
- ◎ 建設事業の実施に伴う市債（借入金）の増（+54.8% 16 億 560 万円増）

Q どうして合併後最大の予算になったの？

A （仮称）総合情報センター、消防庁舎の建設、消防無線デジタル化整備や国民体育大会などの大型事業、また市民協働・大学連携事業など一層の選択と集中を図り、市民主役、安全・安心なまちづくりや教育・学習環境の整備など重点施策を推進していくための積極的な予算としました。

また、そのための財源は市債（借金）の借入れや基金（貯金）の取り崩しなどで賄っています。

Q 市債（借金）や基金（貯金）で賄っているって、残高はいくらぐらいあるの？

A 市債残高は、平成26年度末で約309億円の見込みです（1人当たり約90万円）。ただし、後年度に地方交付税によって国から約4分の3が補填されますので、実質的な借金は約77億円（1人当たり約22万円）となります。また基金残高は、平成26年度末で約66億円（1人当たり約19万円）の見込みとなっています。

Q では、今後の平戸市の財政はどうなっていくの？

A 歳入の大半を占める普通交付税が、平成28年度から逡減（5年間で段階的に約17億円の見込み）しますが、これに対応していくため、最小の経費で最大の効果を上げることができるよう、事業の見直しや職員数の削減など、今後も抜本的な行財政改革に取り組み、市民の皆さんが笑顔で快適に生活できるように努めていきます。

■特別会計予算

103 億 4,937 万円 (対前年度比 2.1% 増)

会計名	予算額	対前年度比
国民健康保険	55 億 2,352 万円	－2.5%
後期高齢者医療	4 億 2,606 万円	5.2%
介護保険	43 億 4,440 万円	8.4%
農業集落排水事業	1,325 万円	－7.8%
宅地開発事業	800 万円	同額
あづち大島いさりびの里事業	1,201 万円	－10.4%
電気事業	2,213 万円	1.4%

■企業会計予算

54 億 2,526 万円 (対前年度比 28.7% 増)

会計名	予算額	対前年度比
水道事業	16 億 5,723 万円	26.3%
病院事業	35 億 2,359 万円	30.8%
交通船事業	2 億 4,444 万円	16.5%

※予算額は、収益的支出額と資本的支出額の合計

予算でみる平成26年度の平戸市の仕事

一般会計当初予算 **249 億 2,000 万円** (対前年度比 8.5% 増)

■お問い合わせ
企画財政課
財政班
☎内線 2342

当 初予算は「平戸市総合計画」の共通目標および基本目標を予算編成の柱とするとともに、既存事業の見直しを行うなど、財政状況に配慮しながら下記の4つの施策に重点的な配分を行いました。特に、（仮称）総合情報センター、消防庁舎建設および国民体育大会の開催など大型プロジェクトを実施するとともに、一層の事業の選択と集中を図り、積極的かつ効果的、効率的な予算編成としました。

「さらに前へ！」のスローガンを市民の皆さんと共有し、「市民主役によるまちづくり」で、平戸市が県内はもとより国内外においても注目され、愛される都市を目指します。

平戸市長 黒田 成彦

相互に支えあう 連携・協働の推進

- ◆度島地区をモデル地区として実施している地域コミュニティの推進を、他地区に拡大し、地域の課題解決に向けた仕組みづくりを推進します
- ◆包括連携協定を締結した各大学と連携し、若いエネルギーと第三者の視点を活用しながら、さまざまな課題解決へ取り組みます

災害に強い 安全・安心なまちづくり

- ◆自主防災組織の結成促進と育成により、地域の防災力を強化し、災害に強いまちづくりを目指します
- ◆市役所庁舎の耐震化や消防庁舎の建設、消防防災無線のデジタル化などにより防災拠点施設の整備を行い、防災機能の強化を図ります

4つの重点施策

活力ある産業振興の推進

- ◆農林水産業の6次産業化への支援と観光・商工業との連携により、さらなる「平戸ブランド」の確立と販路拡大を図ります
- ◆商店街の空き店舗などの改修費用や家賃の一部助成を行い、商店街の新規事業者の参入と賑わいの創出を図ります

福祉、教育環境の整備

- ◆放課後児童クラブの新規開設など子育て支援の拡充やワンコインまごころサービス事業などによる高齢者福祉の推進により、やさしさあふれる地域社会の形成を目指します
- ◆小・中学校の耐震化や図書館と公民館機能を併せた（仮称）総合情報センターの建設など教育・学習環境の整備を実施します

■市民 **1 人あたり**の予算は **72 万 3,914 円**（平成26年3月1日現在人口 34,424 人）

高齢者や児童の福祉など
183,852 円

借入金の返済
88,601 円

地域振興や庁舎管理など
79,261 円

学校や図書館、
文化振興など
78,210 円

ごみ・し尿処理や病気の予防など
75,642 円

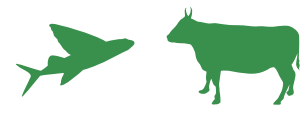


消防・防災対策など
73,752 円

道路・住宅の整備など
55,821 円

農林水産業の振興など
50,091 円

観光の振興や
議会経費など その他
38,684 円



産業振興

基本目標

活力のある産業振興と雇用の創出

新規 空き店舗等活用促進事業 780万円
商店街で空き店舗となっている建物を活用して事業を始めようとする新規事業者へ改修経費と家賃の一部助成を行い、新規参入を促進し、商店街の賑わいの創出と活性化を推進



◀賑わいの創出によって、笑顔あふれる商店街の振興を図ります

新規 もうかる農業支援事業 320万円
集落営農、農業法人化、6次産業化などに向けた研修会などの支援

新規 平戸牛ブランド化事業(大学連携事業) 180万円
平戸牛の地域団体商標登録に向けた調査・活用検討など

新規 沿岸漁業用燃油高騰緊急特別対策事業 2,000万円
漁業経営セーフティーネット構築事業加入積立金の助成

観光・交流

基本目標

魅力ある観光の振興と交流人口の拡大

平戸観光応援隊設置運営事業 1,000万円
市内外の平戸ファンによる隊員の加入促進を行い、イベントの情報発信やPR、実施などへの応援により、交流人口の拡大や市民一人ひとりのおもてなしを実施



▲隊員として登録後は、平戸のPRやイベントでの活動などでポイントがたまり、サポート店の特典を受けることができます

テーマパーク観光プロモーション事業 1,520万円
平戸藩の四季シリーズのイベントプロモーション経費

ノールトワイケルハウト市姉妹都市交流事業 343万円
ノールトワイケルハウト市(オランダ)との高校生を対象とした交流

安心出産支援事業 292万円
妊婦の出産に伴う宿泊費および健診時の交通費の一部助成

教育・文化

基本目標

明日を担う人材の育成と個性豊かな地域文化の振興

(仮称)総合情報センター整備事業 7億6,847万円
図書館および公民館機能を一体化した生涯学習施設の建設(平成27年夏オープン予定)



▲(仮称)総合情報センター完成予想図

学校図書館支援員配置事業 476万円
小・中学校図書館における読書環境の充実・向上のための支援員を配置

第69回国民体育大会開催事業 1億6,135万円
45年ぶりに本県で開催される「長崎がんばらんば国体」において、本市では、相撲競技(10月13日～15日・平戸文化センター)と軟式野球競技(10月18日～21日・赤坂野球場、生月町勤労者体育センター)を開催



◀昨年の東京国体において長崎県選手団が相撲競技(団体)で優勝、軟式野球競技で準優勝しました。相撲競技では、本市の松永六十四選手(写真中央)、野口清之選手(写真左)も活躍しました

新規 世界遺産登録推進コンサート開催事業 500万円
長崎の教会群とキリスト教関連遺産の世界遺産登録推進のため、本市の名誉大使であり世界的指揮者である西本智実氏率いるイルミナートフィルハーモニーオーケストラによるコンサートを開催



◀世界的指揮者の西本智実氏【イルミナートフィルハーモニーオーケストラコンサート開催日】
○とき 8月23日(土)
○ところ 平戸文化センター
※コンサートの詳細(開演時間や料金など)は現在調整中

平成26年度の主な仕事

総合計画の基本目標別に見る「まちづくりの重点事業」

消防庁舎整備事業 6億2,370万円
消防防災無線デジタル化整備事業 10億7,100万円



▲消防庁舎完成予想図(平成26年度未完成予定)

新規 再生可能エネルギー推進大会開催事業 429万円
再生可能エネルギーの普及促進を図る全国大会を開催(県内初)

浄化槽設置整備事業 6,699万円
浄化槽の設置に対する補助

保健・医療・福祉

基本目標

健やかで笑顔とやさしさがあふれる地域社会の形成

拡充 放課後児童クラブ運営支援事業 2,145万円
児童の健全育成・安全対策を図るため、放課後の学童保育を実施する団体に対する補助
本年度、田平地区(田平町民センター)にて新たに開設され、平戸北部地区(2カ所)、生月地区と合わせて4カ所で実施

新規 フッ化物洗口事業 112万円
幼児期、学童期の児童へのフッ化物洗口によるむし歯予防対策

新規 臨時福祉給付金給付事業 1億7,661万円
消費税率引上げに際し低所得者および子育て世帯への給付金

拡充 ワンコインまごころサービス事業 35万円
買い物など高齢者の簡易な困りごとを100円で代行(料金も500円から100円へ値下げし、より利用しやすくくなります)



◀ワンコインまごころサービスの例(電球の取替え)高齢者・障害者のちょっとした困りごと(30分程度の業務)を解決します。その他の業務内容は、新聞出し、買い物、ごみ出し、布巾干しなど

協働

共通目標

参画と連携による自立した地域の確立

拡充 コミュニティ推進事業 1,145万円
生月、田平、大島地区において、まちづくり運営協議会の設立とまちづくり計画の策定を推進。また、度島地区において、横断的に活用できるまちづくり事業交付金と集落支援員を導入し、市民主体によるまちづくりを実施



▲昨年度開催した「度島地区まちづくり運営協議会」の様子

拡充 協働によるまちづくり支援事業 3,435万円
やらんば市民サポート事業、ネットワーク促進事業(新規)などニーズに対応したメニューで市民団体活動を支援

新規 大島村神浦まちなみ・古民家利活用事業 54万円(大学連携事業)
国の重伝建地区に選定されている大島村神浦のまちなみを生かした地域活性化の取り組み

新規 自治会掲示板設置事業 450万円
自治会が設置する掲示板設置費用に対する助成

行財政運営

共通目標

効率的・戦略的な行政経営への転換

人事評価制度構築事業 360万円
人事評価制度の導入に向けた制度構築、運用費用

自然環境・生活基盤

基本目標

自然と共生した安全で快適な生活基盤の確保

住宅性能向上リフォーム支援事業 894万円
既存住宅のバリアフリー化、省エネ化、防災化などへの改修費助成

自主防災組織育成事業 1,648万円
自主防災組織の結成および資機材整備などに対する支援

ご夫婦そろって 祝 100歳

2月25日、大島村の尾崎ノブ子さんが100歳のお誕生日を迎えられ、同月27日に黒田市長が入院先の明星会病院を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。夫の定之さんも昨年12月24日に100歳のお誕生日を迎えられており、尾崎さん夫婦は、ともに100歳となりました。

二人は70数年前、定之さんの仕事の関係で、旧満州に渡っていましたが、日本へ引き揚げるときはとても苦労したそうです。お祝い式には、子ども達などが見守る中、二人仲良く並んで参加されました。



耕作放棄地が菜の花畑に変身

3月1日、市多目的研修センターで「第2回奥平戸菜の花まつり」が開催されました。耕作放棄地の解消を目的に昨年9月ごろ小嶋保育園の園児たちや住民らが種をまき、約1haの水田一面に色鮮やかな菜の花が咲きました。花畑では宝探しが行われたほか、手作りかかしが置かれ、写真を撮る姿が多く見られました。このほか、旬の農水産物や特産品の販売、平戸産の長崎和牛やカキ・イカのバーベキュー、呈茶、佐世保市発着の日帰りツアーなども行われ、来場者は奥平戸の春の花と食を楽しみました。



親睦と交流を深めた平戸市地域婦人大会

3月2日、度島三免集落センターで「第58回平戸市地域婦人大会」が開催されました。「家庭地域に根ざす婦人会活動」をテーマに、市内の婦人会会員130人が参加。大会では、婦人会の発展に貢献した前平戸市地域婦人連絡協議会会長の西三枝子さんに感謝状が贈られたほか、度島・田助・中野・紐差・中津良婦人会の代表者がそれぞれの婦人会の現状や課題、婦人会活動で得られた喜びなどを発表しました。会員の皆さんは、積極的に意見交換をして、親睦と交流を深めました。



いのちのぬくもりをともに生きよう手を取りあって

3月2日、多目的研修センターで「第8回平戸市公民館大会」が開催されました。大会では、平戸市公民館連絡協議会表彰など各種表彰のほか、田平中学校の山中咲季さんと森川可奈子さんが人権作文を、中津良川ほたる保存会会長坂野博司さん、津吉青年商工会会長染川浩三さん、志々伎漁協主任西清信さんが事例発表を行いました。その後「今をより豊かに生きるために」と題して禅心寺前住職金子眞介さんが講演。「幸福とは何か。幸福に生きるにはどうすればいいか」ユーモアたっぷりに話しました。



まつの できごと NEWS

祝 2周年！ 今年也大盛況！

2月22日・23日、平戸瀬戸市場で「平戸瀬戸市場2周年記念 誕生祭」が開催されました。2日間とも天候に恵まれ、市内外から約11,000人が来場。直売所では、通常より多くの農水産物や加工品が販売されたほか、屋外では、海鮮バーベキューをはじめ、あごだしうどんやすり身揚げ、天ぷら、干物などが販売され、多くの人が平戸の海の幸と平戸の味覚を楽しんでいました。また、市内ホテル宿泊券が当たる大抽選会や餅つき、「あんこう鍋」と「平戸あごだしちゃんこ鍋」の振る舞いなどもあり、多くの来場者でにぎわいました。



市花ツバキが美しく咲き誇る

2月22日・23日、田平町民センターと市離島開発総合センターで「平戸つばきフェア」が開催されました。田平会場では「第40回田平つばき物産展」、平戸会場では「第39回平戸椿まつり」を開催。ツバキ鉢物や生け花、切り花、ミニ盆栽、ツバキを題材にした絵画や工作などが展示されたほか、呈茶や園芸指導、農水産物や加工品の販売などが行われました。会場には、園芸愛好家をはじめ多くの市民が訪れ、鉢物や盆栽などについて熱心に話をしながら興味深く作品を眺める姿が見られました。



春の訪れ、平戸は椿

2月22日・23日、国登録文化財である旧武家屋敷・大曲敦家(岩の上町)で「椿展」が開催されました。毎年趣を変えて展示されるツバキの花々。今年は市内の山林に自生するヤブツバキと園芸種を合わせて約100種類が展示されました。ヤブツバキは花の色や形状の変化がとても豊かで、「鎮信」や「慈光」、「倭紅」、「誰が袖」など趣ある名が付けられているものもあります。訪れた人たちは、邸内に飾られたツバキの花をじっくり眺めたり、カメラに収めたりしながら、春の訪れを楽しみました。



地域住民の安全・安心のため新たに配置

3月13日、市役所本庁で「平成25年度 小型動力ポンプ付積載車配置式」が開催されました。今回は、平戸地区第12分団(京崎)に小型動力ポンプ、生月地区第2分団(御崎)に小型動力ポンプ積載車、大島地区第1分団(神浦)に小型動力ポンプ付軽積載車、大島地区第4分団(大根坂)に小型動力ポンプ付積載車が配置されました。配置式では、市長から各分団に配置書が交付され、大島地区第1分団の市木幸一分団長が、「地域住民の安全・安心のため、より一層頑張ります」とお礼の言葉を述べられました。



仕事熱心な大久保ミヨさん 祝100歳

3月14日、田平町の大久保ミヨさんが100歳のお誕生日を迎えられ、同月19日に黒田市長が入所先の介護療養型老人保健施設のぞみを訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。大久保さんは、夫を戦争で亡くされましたが、稲作や牛飼、葉タバコ作りを行うなど、熱心に農業にいきそいされました。また、大久保さんは、とても元気で病気知らずだそうです。

お祝い式では、施設長から贈られた大きな椿の花を胸に飾り、とてもうれしそうにされていました。



東日本大震災の復興を支援しよう

3月16日、生月町開発総合センターで、市民有志らにより「東日本大震災復興支援チャリティーイベント」が開催されました。今回は、「歌舞候〇組(WAGUMI)」の協力を得てチャリティー公演を実施。会場では、被災地の写真展や平戸あごだしちゃんこ鍋、宮城県南三陸町の特産品などのチャリティー販売なども行われました。このイベントで寄せられた義援金などは、「歌舞候〇組(WAGUMI)」を通じて宮城県南三陸町に届けられます。

○義援金 247,074円



いつも穏やかな長島朝代さん 祝100歳

3月18日、度島町の長島朝代さんが100歳のお誕生日を迎えられ、同月19日に黒田市長が入所先の介護老人保健施設ひらんどを訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。長島さんは、8人の子どもの恵まれ、子どもの服や、近所の人々の服も仕立てるほど裁縫が得意だったそうです。また、地域の婦人会の役員や島内お宮の敬神婦人会会長を務めるなど、地域でも中心的な女性でした。お祝い式では、家族に囲まれ、「ありがとうございました」と感謝の言葉を述べられました。

手先が器用で働き者の百江さん 祝100歳

3月3日、紐差町の百江トシ子さんが100歳のお誕生日を迎えられ、同月10日に黒田市長が入所先の平戸荘を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。百江さんは6人の子どもの恵まれ、夫を早くに亡くされましたが、かまぼこ工場やホテルで働きながら子ども達を育てあげました。また、百江さんは、こよりを使った籠作りがとても上手だったそうです。お祝い式では、家族と施設のスタッフが見守る中、元気な声で「ありがとうございます」と感謝の言葉を述べられました。



祝100歳 おめでとうございます

3月4日、大島村の山村クニさんが100歳のお誕生日を迎えられ、同月10日に黒田市長が入院先の明星会病院を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。山村さんは、大島村で生まれ、縁あって2軒隣の山村家へ嫁ぎました。4人の子どもの恵まれ、夫と一緒に農業を営み、花や野菜などを売って家計を助けていたそうです。

お祝い式には、病院のスタッフなどが見守る中、大島村で暮らす長男と二人並んで出席され、和やかな表情をされていました。



仕事一筋の中島春江さん 祝100歳

3月6日、田平町の中島春江さんが100歳のお誕生日を迎えられ、同月10日に黒田市長が自宅を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。旧満州から引き揚げた後、現在の中島蒲鉾屋を始めた中島さん。仕事一筋で、夫を30年前に亡くされましたが、70歳まで現役で働いていたそうです。現在は、8人の大家族の中で、元気に在宅生活を送っています。お祝い式では、「たくさん年を取った。こんな風にお祝いしてもらってありがたい」と何度も感謝の言葉を述べられました。



九州オルレ平戸コースを歩くモニターツアー

3月8日、平戸港交流広場をスタート・ゴールに「ハッピーウォーク九州オルレモニターツアー」(九州観光推進機構主催)が開催されました。このツアーには、福岡、佐賀、大分からウォーキングやトレッキングの愛好家など約90人が参加しました。平戸港交流広場を出発した一行は約1時間半で川内峠に到着。昼食では、ウチワエビのみそ汁が振る舞われました。この日は、晴天に恵まれたウォーキング日和。川内峠からの眺めも良く、風景などを撮影しながら歩く参加者の姿もありました。





平成26年度 補助事業の申請団体を募集

市民の「元氣・やる氣・その氣」を応援します

◎募集期間 平成26年4月1日(火)～4月30日(水)

市では、協働によるまちづくりの実現を目指し、各種施策に取り組んでいます。平成26年度も市民の皆さんが自主的に企画、運営する公益的な活動に対して積極的に応援していきます。

補助事業の内容は、次のとおりです。具体的な募集要項や申請様式などは、担当課および各支所・出張所、市ホームページで取得できます。

■お問い合わせ 地域協働課協働交通政策班 ☎内線2313

1 やらんば市民活動サポート事業補助金

予算額 470万円

■はじめの一步部門 市内で活動を始めようとする団体、または活動を行なっている団体で経営基盤の弱い団体に運営費を補助します(運営費補助)。

■活動ステップアップ部門 活動を継続して展開し、事業活動の活性化を目指す団体に対して補助します(運営費および事業費補助)。

■アドバイザー等招へい部門 活動の継続・活性化、団体の自立強化を目的にアドバイザーを招へいし、定例の学習会などを開催する団体に対して補助します(目的補助)。

■新規事業チャレンジ部門 身近な地域課題や多様化する課題など、新しい課題に対する取り組みを展開する団体に対して補助します(運営費および事業費補助)。

3 やらんば市民活動モデル事業(委託料)

予算額 400万円

■募集事業 市から出されるテーマなどを基に、市内の市民活動団体などが、自ら自由な発想で企画を立案し、運営する提案公募型の事業

▶テーマ名

- ①地域住民による家庭教育支援事業【生涯学習課】
- ②伝統芸能・祭り・行事等を活かした地域づくり【文化交流課】
- ③博物館・資料館・歴史的建造物・町並み・史跡等を活かした地域づくり【文化交流課】
- ④田平港シーサイドエリアを中心としたまちづくり【田平支所地域振興課】

■委託料 1団体あたり100万円以内

2 やらんば市民活動ネットワーク促進事業補助金

予算額 150万円

■募集事業 複数の団体がネットワークを確立し、連携して行う事業

■応募資格 補助対象団体は、次のすべてを満たす市民活動団体の集合体

- ①代表者が異なる3団体以上の市民活動団体で構成されていること
- ②団体の半数以上が団体設立後3年以上の市民活動団体で構成されていること
- ③団体の半数以上が平戸市内に所在し、平戸市に団体登録された団体で、市内で実施する事業であること

■補助額 1団体あたり10万円とし、1事業あたり50万円を上限として補助率9/10以内

4 市民力アップ支援事業補助金

予算額 1,000万円

■募集事業 市民活動団体などの拠点施設の整備や街中の休憩施設などを整備する事業

■事業例 空き家などを活用した活動拠点(コミュニティの場)の整備や地域文化の情報発信を目的とした看板の設置など

■応募資格 市内に住所を有する5人以上で組織された団体で、次の要件に該当するもの

※営利団体であっても事業内容が公益的な場合は可

- ①年間の活動計画が明確であること
- ②申請団体が既存団体の下部組織である場合は、当該事業において上部組織から助成を受けていないこと
- ③対象事業が国、県およびその他の団体などから助成を受けていないこと

■補助額 1団体あたり500万円以内(補助率9/10以内)

平成25年度 平戸市まちづくり大会

第1部 平戸市表彰式(まちづくり表彰)・第2部 まちづくり講演会

2月22日、平戸文化センターで「平成25年度平戸市まちづくり大会」を開催しました。第1部の平戸市表彰式で行われたまちづくり表彰では、地域の特性や資源を活用して意欲的に活動し、まちづくりに貢献している3団体を表彰。本年度は、地域の歴史的資源を活用したまちづくり団体が多く、特にまちづくり大賞を受賞した「安満の里 春日講」は、世界遺産登録に向けた、地域ぐるみでのまちづくりが評価されました。今回受賞した団体は、今後まちづくりを進めていく中で、重要な役割を担うものと期待しています。

市では、これからも市民主役のまちづくりをより一層推進していきます。

■お問い合わせ 地域協働課協働交通政策班 ☎内線2313

まちづくり
大賞

▶大いに平戸市のまちづくりに貢献した団体を表彰

安満の里 春日講(春日町)



春日町は、平成22年2月に国の重要文化的景観に選定され、世界遺産候補「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の構成資産「平戸島の聖地と集落」を担う重要な地域です。安満の里 春日講は、このような歴史資産を生かした持続的なまちづくりを行うことを目的にまちづくり活動を始めた団体。

ホームページでの広報活動のほか、棚田ウォークや体験学習など、地域ぐるみのまちづくり活動を展開しています。

まちづくり
特別賞

▶市長が特に地域活性化に貢献したと認めた団体を表彰

平戸なでしこ会(新町)



平戸なでしこ会は、昨年「まちづくり審査員賞」を受賞し、今後の活躍が期待される団体の1つです。地域資源を生かしたブライダル事業の取り組みなど、おもてなしによる事業を展開しています。

まちづくり
奨励賞

▶地域のまちづくりに貢献し、今後の活動が期待される団体を表彰

あじまいかい 味菜会(津吉町)



味菜会は、子どもから高齢者まで楽しく集える場所「こたのさと」を拠点に、地域住民の絆の形成と、元気アップを目指し、地域の伝統文化を生かした地域活性化事業を展開しています。

やる氣を起こせば必ず「奇跡」が起きる!



第2部では、行政に頼らない地域づくりを実践し、活躍している鹿児島県鹿屋市串良町柳谷自治公民館(通称やねだん)館長 豊重哲郎さんを講師に招き、「地域を活性化する活動のコツとリーダーシップ」と題してまちづくり講演会を開催しました。豊重さんは、講演の中で、地域づくり活動に必要な自主財源確保のために取り組んだカライモの生産や焼酎「やねだん」の販売など、さまざまな活動事例を紹介。中でも、自主財源の還元として、集落全戸へボーナス10,000円を支給したことや、韓国テグ市の居酒屋「やねだん」のオープンなど、奇跡の地域再生を果たした話に、会場の皆さんから感嘆の声が上がりました。

福祉課子育て支援班からのお知らせ

子どもが大好き？ → 「はい」 → 託児ボランティアに登録しませんか

市では、子育て中のお父さんやお母さんたちが、安心して市の主催する講演会や講座などに参加できるように、託児を実施しています。子どもが大好きな人に、託児ボランティアとして登録してもらい、小さな子どもがいる保護者が、講演会や講習会などに参加している間、託児室で子どもたち(0歳～小学3年生まで)のお世話をする人を募集します。

■申し込み・お問い合わせ 福祉課子育て支援班 ☎内線2575

Q. 資格や条件はありますか？

A 市内に居住する健康な人であれば、資格・条件は問いませんが、ボランティアとして登録してもらった後に、託児の研修会を受けてもらいます。

Q. 申込方法を教えてください

A 電話で福祉課子育て支援班(☎内線2575)へお申し込みください。

Q. 謝礼について教えてください

A 1時間につき700円支払います。

Q. もしも事故などが起きたときは？

A 託児ボランティアは、市ボランティアセンターに登録されると同時に、ボランティア保険(無料)に加入しますので、万一、事故などがあった場合には、傷害保険が適用されます。また、お預かりする子どもも保険に加入します。

一緒に遊んで～♪



4月1日(火)から チャイルドシート貸与の申請は「福祉課子育て支援班」へ

これまで、チャイルドシート貸与の申請を市民課で受け付けていましたが、4月1日から、福祉課子育て支援班で受け付けます。

■申し込み・お問い合わせ 福祉課子育て支援班 ☎内線2574

チャイルドシート貸出の対象と貸出期間

チャイルドシート貸し出しの対象となる人は、**0歳から就学前**の子どもです。
貸出期間は、貸出日から**最長1年**です。

申請方法

- 福祉課子育て支援班に**電話**をかけて、貸し出しを希望するチャイルドシートの**在庫を確認**してください。
- 印かんを持参**し、福祉課子育て支援班、または各支所地域振興課、各出張所に備え付けの申請用紙に必要事項を記入して申請してください。

チャイルドシートの種類(2種類)

▼ブリジストン(6カ月～4歳) ▼コンビ(新生児～4歳)



アンケートの結果が高齢者施策の方向性を決めるための重要な基礎資料に！ 市内の高齢者1800人を対象にアンケート調査を実施中

本市では、平成27年度から平成29年度を計画期間とする「**平戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画**」を平成26年度に策定することになっています。現在、その基礎資料とするための「**高齢者等実態調査・日常生活圏域ニーズ調査**」を実施しています。

■お問い合わせ 福祉課介護保険班 ☎内線2587

調査の目的は？

「高齢者等実態調査・日常生活圏域ニーズ調査」では、市内にお住まいの高齢者の生活の状況や、介護保険サービスの利用状況、今後の高齢者・介護サービスに対する意見などを伺い、「平戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」に反映させることを目的としています。

調査票の配付・回収は民生委員が行います

市内の高齢者から1,800人を対象者として抽出し、調査票によるアンケート方式(無記名)にて実施します。調査票(アンケート)の配布・回収は、対象者がお住まいの地区の民生委員が行います。このアンケートの結果が、高齢者サービスの実施や施設の整備など本市の高齢者施策の方向性を決めるための、重要な基礎資料となりますので、ご協力よろしくお願いします(ただし、一部の地区において郵送での配布・回収を行なっています)。

※このアンケート調査について、**地区の民生委員または市の担当職員以外の人を対象者を訪問したり、連絡をしたりすることはありません。**



自分に合った介護サービスかどうか、定期的に確認を！ 1年間に利用した介護サービスの内容をお知らせしています

平成25年1月から12月までに介護保険制度に基づく介護サービスを利用した人に、その内容記載した「**介護給付費のお知らせ**」を発送しています。これは、利用者に1年間の介護サービスの利用状況を確認してもらうとともに、自身の状況にあった介護サービスかどうかのチェックを定期的にしてもらうことを目的としています。

このお知らせの中には、サービスを受けた時期、サービス提供事業所名、サービス種類、利用回数、利用者負担額などが記載されています。

お知らせの中に、利用した覚えのないサービスが含まれていないかなどのサービス利用の確認とあわせ、自身の介護サービス利用の見直しの際の資料として活用してください。

■お問い合わせ 福祉課介護保険班 ☎内線2587

- ☐ サービスを受けた時期
- ☐ サービス提供事業所名
(介護サービスを提供した事業所の名称)
- ☐ サービス種類
(例：訪問介護、通所介護)
- ☐ 利用回数
(介護サービスを受けた回数・日数)
- ☐ 利用者負担額

利用した覚えのないサービスが含まれていないか、確認しましょう。



！ 注意

このお知らせは、利用額を請求するもの(請求書)ではありません。

子育て応援コーナー おひさま

「おひさま」は、平戸で子育てするパパやママを応援するコーナーです。このコーナーでは、育児に役立つ情報を提供します。また、親子で遊べる場所や、親子で参加できる講座など、市民の皆さんからお寄せいただいた情報もお知らせします。

守ってね。交通ルール

春の全国交通安全運動（4月6日～15日）

車は急に止まれません！交通事故に遭わないために、家庭で交通安全について確認しましょう。



子育て情報をお寄せください

市民の皆さんからの「子育て」に関する情報を紹介します。「親子で楽しめるイベント」や「講座の案内」などを、広報ひらど編集室までお寄せください。

※掲載できる枠に限りがあります。お寄せいただいた情報は必ずしも掲載とは限りませんのでご了承ください。

【あて先】 ☎859-5192 広報ひらど「おひさま」コーナー
Eメール kouhou@city.hirado.lg.jp FAX 22-5178

気軽に
写真を撮って
送ってね

投稿締切は
4月15日
火

写メってみんなね。

あなたが撮った写真を広報紙に。

読者の皆さんが撮った写真を紹介するコーナー「写メってみんなね。」では、毎回テーマを決めて、それにまつわる写真を投稿していただきます。投稿は簡単。カメラや携帯電話、スマートフォンで撮影した写真を、広報ひらど編集室に送るだけ。メールや郵便でお気軽にお送りください。投稿をお待ちしています。

今月のお題

「春うらら♪」

春本番。やわらかな日差し、咲き乱れる花、広がる青空、そして、新しい出会い。春は心ときめく季節ですね。春の喜び、楽しみなどが伝わる写真をお待ちしています♪

投稿する写真を忘れずに添付して、

- 投稿者の氏名（ふりがな）年齢・性別
 - 投稿者の住所
 - ペンネーム
 - 写真のタイトル
 - 写真の説明（40文字程度）
- を記入して、Eメールか郵便でお送りください

今年も「平戸の
二ツサキサクラ」
は美しく咲き誇る
ことでしょう

■Eメールで投稿

kouhou@city.hirado.lg.jp
宛にメールを送信。



■郵便で投稿

☎859-5192（住所不要）
平戸市役所 広報ひらど
「写メってみんなね。」係
※プリント写真は「Lサイズ」または「はがきサイズ」でお送りください

市民のひろば Citizens Plaza

このコーナーは、広報ひらどの読者の皆さんとつくるページです。「写メってみんなね。」の投稿写真は、こちらで紹介します。広報ひらどへの感想や、身近な出来事などの声もお寄せください。



△3月1日、桜の館（本引町）で行われた「平戸城下雛祭りオープニングセレモニー」からの一コマ。祭りは、4月3日まで開催されます。

写メってみんなね。3月のお題は「春よ来い」でした



PN さくら組ママさん(30代女性)

▲幼稚園でいろいろな体験をして大きくなりました。春から小学生だね!!お友だちたくさんできるかな!?

【編集室より】ご卒園おめでとうございませう。新しい友達がたくさんできますように!



PN ☆みわ☆さん(30代男性)

▲菜の花畑でたくさんのお花に囲まれて、うれしそう!(^ω^)

【編集室より】広い花畑でお花に負けな、にっこり笑顔が素敵です!



PN よっしい～さん(40代女性)

▲小物作りしながら、春になるのを待っていました。満開の桜の下でお弁当食べたいな!

【編集室より】かわいい春の訪れ。桜の下で食べるお弁当、おいしそうですね!



☆まちの話題!Photoコーナー

被災地の復興願い

▶3月4日、長崎県立大学の学生が、東日本震災復興義援金を寄付しました。この義援金は、学生が平戸を調査して作成したマップを販売して得たもので、平戸市社会福祉協議会を通じて日本赤十字社へ送りました。



マリネジャー事故減少のため

▶3月13日、田平港で「海浜事故防止啓発用立看板完成披露式」が開催されました。立看板には、田平中学校の萩尾妃さん、山中咲季さん、中島菜々美さんがデザインした絵が描かれています。ぜひ、ご覧ください。



皆さんからの情報をお待ちしています!

Topics

地域防災力の向上を目指して

2月22日・23日・3月1日の3日間、市内7会場で「平成25年度平戸市防災研修会」が開催されました。この研修会は、地域の防災力の向上を目的として開催。市内94地区から215人が参加し、風水害や土砂災害の基礎知識を学び、防災活動に取り組む先進的な地域を紹介する防災DVDを視聴しました。研修会の最後には、市内の自主防災組織の活動事例報告が行われ、参加者から「地区での活動に生かしたい」という声が上がりました。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回しします



Happy Birthday

VOL.23



よしお 吉岡 1歳
まとい 縋ちゃん

野子町

1歳のお誕生日おめでとう☆
2人のお兄ちゃんと一緒に元気にすくすくと育ててね♪

from 進一さん・由香さん



みやがわ あきな 宮川 陽来ちゃん 2歳

野子町

2歳のお誕生日おめでとう！
もうすぐお姉ちゃん♪姉妹仲良くね(*^^*)

from 博規さん・あゆみさん



はたなか さくら 畑中 咲愛ちゃん 3歳

大久保町

3歳のお誕生日おめでとう☆
これからも、ねえねと仲良く元気に大きくなってね♪

from 竜太郎さん・舞華さん



きでら りこ 木寺 莉子ちゃん 3歳



いしはら あい 石橋 愛心ちゃん 2歳



いしだ こ こ 石田 湖心ちゃん 2歳



すえよし かい 末吉 耀二くん 3歳



おくむら りょう 興村 理くん 1歳



いわなが かのん 岩永 奏音ちゃん 5歳



なかむら かいと 仲田 海斗くん 1歳

4月生まれのみなさんお誕生日おめでとうございます。にっこり笑顔の花がたくさん咲きました！ 編集室より

募集しています

「クラブ紹介」

スポーツ団体や芸能団体など、平戸のまちで活躍するさまざまな団体を紹介します。私たちの活動を紹介して欲しいなど、掲載を希望する団体は広報ひらど編集室までご連絡ください。

5月
生まれ
募集中

Happy Birthday 投稿募集！

発行月に誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。投稿締切は4月15日
おめでとうメッセージ付きの掲載は先着3人まで。発行月前の15日までにお送りください。

投稿方法 写真、お子さんの氏名（ふりがな）、生年月日、投稿者氏名、住所、電話番号、メッセージを添えて、郵便またはEメールでお送りください。

あて先 〒859-5192 広報ひらどHappy Birthdayコーナー
Eメール kouhou@city.hirado.lg.jp



▲こちらのQRコードからも投稿できます。

パパとママへ。
早くに出してね♪



※メール送信の際は、件名に必ず「5月号Happy Birthday」と入れてください。
※ご投稿いただいた写真は、必ずしも掲載とは限りませんのでご了承ください。
※被写体の承諾については、投稿者の責任となります。

Town's
People

まちのひとびと

Club Introduction

クラブ紹介

CLOSE UP!

「田平地区活性化協議会」 「巨大カマキリ、日本最西端の駅を襲う!？」



活動DATA

活動日／不定期

活動会場／田平町内

連絡先／☎57-1788 (お食事の店 萬福)

会員数／21人

代表／中村 憲吾さん (田平町)

「田平地区活性化協議会」は、「平戸瀬戸市場」がある田平港シーサイドエリアの集客から、新たな人の流れを回遊させる仕組みを検討し実行することで、地域内の活性化と、かつての賑わいを創出することを目的に平成23年2月に発足しました。まず、日の浦地区 (商店街) で取り組み、食べ歩きチケットの販売やスポーツカーを襲う巨大カブトムシのモニュメントの設置などを行い、歩いて楽しい商店街の賑わいづくりに努めています。

3月18日に、巨大カブトムシに続いて巨大カマキリのオブジェを制作しMRたびら平戸口駅に設置。駅を訪れる人を驚かせています。高さ約6m、制作期間41日。長崎県産のスギやヒノキ、工事用の廃材などを使い会員が協力して作りました。百聞は一見に如かず。今にも動きそうな巨大カマキリば見に来んね！



「Freedom」 「みんなで自由に楽しくサッカーを！」



活動DATA

活動日／毎週月曜日 午後8時～午後10時

活動会場／田平北小学校グラウンド

対象者／どなたでもOK

連絡先／☎57-0207 (教委田平分室)

部員数／30人

部費／随時必要経費

代表／松田 総一郎さん (田平町)

「Freedom」は、自由にサッカーを楽しみたい仲間が集まり、平成21年4月にチームを結成しました。メンバーは20・30歳代が中心で、初心者から経験者まで、和気あいあいとした雰囲気の中、とにかく楽しくサッカーをしています。チームの特長は仲間意識が強いこと。練習中や試合中にファインプレーが出ればメンバー全員でその選手を褒め、失敗してもみんなで盛り上げてカバーしています。私たちの今年の目標は、毎年参加している大坪杯で優勝することです。そのためにも、けがには十分注意して、これからも練習に励みたいと思っています。

「Freedom」は、一緒に楽しくサッカーをやりたい仲間を募集しています。サッカーが好きで、サッカーを楽しみたい人は、ぜひグラウンドにお越しください。私たちと一緒にサッカーを楽しみましょう。



平成26年 4月1日(火)から

水道料金が変わります！

お問い合わせ



水道局総務班 ☎22-3838

広報ひらど(平成25年12月号)でもお知らせしたとおり、4月1日(火)から水道料金を改定します。

水道料金は、平成21年4月1日に、市町村合併後の地域による格差をなくし、利用者間の負担を公平にするため、料金統一が行われました。しかし、その後も本市の給水人口減少や地域経済の低迷などによる給水収益の減少、水道施設の維持・更新(老朽化対策)を含む維持管理費の増大や電気料金の値上げなどによる影響から、水道事業にとつて厳しい経営環境が続いています。

このような経営状況の改善に向け、水道局では、組織機構の見直しや、業務改善による経費削減など、企業努力を行ってきましたが、平成25年度以降は純損失(赤字)が続く見込みとなり、平成25年9月市議会定例会に水道料金改定の条例案を上程し、議決を受けました。

今後もさらなる経費削減と、経営の合理化に取り組んでいきますので、皆様のご理解をお願いします。

1 新口径別給水料金

料金区分		口径区分		
		13mm・20mm	25mm・30mm	40mm以上
基本料金(月額)		1,632円	2,448円	3,264円
従量料金(1㎡につき)	1㎡～5㎡まで	55円	66円	77円
	6㎡～10㎡まで	87円	98円	109円
	11㎡～20㎡まで	239円	250円	261円
	21㎡～30㎡まで	250円	261円	272円
	31㎡～100㎡まで	261円	272円	283円
	101㎡～	272円	283円	294円

2 臨時給水料金 基本料金1,632円 従量料金1㎡につき391円

3 船舶その他給水料金 1㎡につき260円

※ 水道料金および臨時給水料金は、基本料金と使用水量により算定した従量料金の合計額とし、10円未満の端数を切り捨てた額(内税)を請求します。

ご注意ください!

今回の改定料金が適用されるのは、**4月使用(5月請求)分**からです

使用水量のメーター検針を、4月25日(金)～5月5日(祝・月)頃行います。

今回の改定料金が適用された水道料金の納入通知書は、5月中旬に発送します。

なお、口座振替をしている人は、ご指定の口座から、5月27日(火)に引き落としがされます。

ただし、4月途中で水道休止・廃止などを行うときは、取り扱いが異なる場合がありますので、詳しくは、水道局総務班にお問い合わせください。



不動産公売を実施します

■お問い合わせ 税務課総務徴収班 ☎内線 2543

市では、税負担の公平性を確保する観点から、市税の滞納処分として差し押さえた財産(不動産)について、下記のとおり入札による公売を実施します。

公売日および受付時間 7月2日(水)
※受付終了後に入札の事前説明を行います 午後1時30分～午後2時10分

公売場所 平戸市役所本庁3階会議室

入札開始時間・公売方法 午後2時20分・入札

買受代金納付期限 7月9日(水) 午前11時

公売当日に必要なもの

- ①買受適格証明書
- ②公売保証金
- ③身分証明書(免許証など)
- ④印かん
- ⑤委任状(※代理人が入札する場合のみ)
- ⑥法人登記簿(※法人の場合のみ)

公売前に準備していただくこと

買受適格証明書については、
農業委員会(☎内線2653)まで

1 買受適格証明書の取得(※下記提出期限を過ぎると買受適格証明書を公売日までに取得できず、公売に参加できなくなります)
農地の公売に参加するためには、買受適格証明書が必要です。買受適格証明を受けるためには、期限までに農業委員会に買受適格証明願などの必要書類を提出する必要があります。

農業委員会への必要書類提出期限：第1回 **4月10日(木)** 第2回 **5月9日(金)** 第3回 **6月10日(火)**

2 その他

- ①地積は公簿上に記載された面積であり、実測と異なる場合があります。
- ②土地改良区に所属する不動産のうち、賦課金などの未納がある場合は、買受人の負担となる場合があります。
- ③耕作中の農地については、今年の収穫物は耕作者または前所有者に帰属します。
- ④土地改良区の賦課金などの未納がある物件は、見積価額算出時に、賦課金などの未納額を差し引いています。

番号	公売財産、見積価額および公売保証金
26・平・1	所在：大石脇町字猫石【中央土地改良区所属】 地番：474番 地目：田 地積：1,308㎡ 見 450,000円 保 50,000円
	所在：田平町小手田免字坊田【地役権設定あり】 地番：1173番 地番：1174番1 地目：田 地目：田 地積：923㎡ 地積：886㎡ 地番：1174番2 地目：田 地積：9.4㎡ 見 770,000円 保 80,000円
26・平・3	所在：船木町字宮ノ後 地番：725番 地目：田 地積：678㎡ 見 290,000円 保 30,000円
26・平・6	所在：紐差町字切ノ木【馬込土地改良区所属】 地番：108番1 地番：108番17 地目：田 地目：田 地積：884㎡ 地積：1,200㎡ 見 1,200,000円 保 120,000円
26・平・7	所在：東中山町字戸一【津吉土地改良区所属】 地番：190番1 地目：田 地積：1,509㎡ 見 740,000円 保 80,000円

※ 見 見積価額 保 公売保証金

番号	公売財産、見積価額および公売保証金
26・平・8	所在：東中山町字戸一【津吉土地改良区所属】 地番：192番3 地番：192番4 地目：田 地目：田 地積：1,155㎡ 地積：180㎡ 見 650,000円 保 70,000円
26・平・9	所在：大山町字丸岳 地番：423番2 地番：423番3 地目：田 地目：田 地積：890㎡ 地積：600㎡ 見 940,000円 保 100,000円
26・平・10	所在：大山町字丸岳 地番：426番 地目：畑(※現況は田で利用) 地積：1,576㎡(うち山林82㎡) 見 1,000,000円 保 100,000円
26・平・11	所在：大久保町字神崎上野 地番：326番1802 地番：326番1819 地目：宅地 地目：山林(※一部を宅地造成) 地積：1253.84㎡ 地積：692㎡ 所在：大久保町字神崎上野326番1802 家屋番号：326番1802 種類：居宅 構造：木造セメント瓦葺平家建 床面積：180.16㎡
	所在：大久保町字神崎上野326番1819・1802 家屋番号：326番1819 種類：車庫 構造：鉄筋コンクリート造陸屋根平家建 床面積：14.40㎡
	見 7,050,000円 保 710,000円

4月1日(火) 供用開始

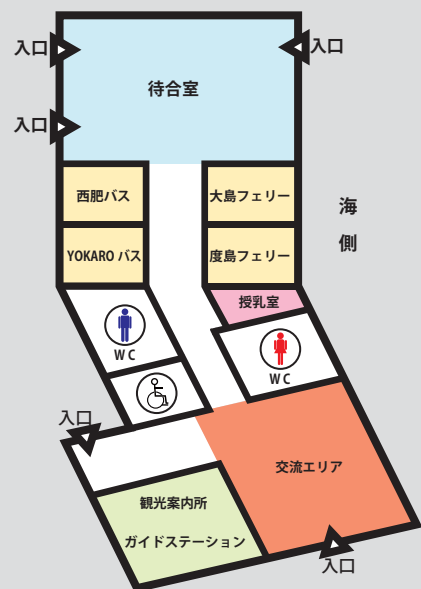
平戸市観光交通ターミナルが完成!



平戸市観光交通ターミナル 概要

位置：崎方町776-6
敷地面積：1,744㎡
延床面積：394㎡
構造：木造平屋建
総事業費：約2億1,000万円
(うち建物 約1億6,000万円)
開館時間：ターミナル 6:00～20:00
観光案内所 8:00～18:00

平面図



【待合室】

待合用の椅子・畳を増やして、広くなった待合室には、大島フェリー、度島フェリー、西肥バス、YOKARO バスの切符売場を設けています。



【交流エリア】

交流エリアは、掲示板や情報検索用のPCを設置し、観光客が休憩しながら、ゆっくりと情報収集できるスペースになっています。

このターミナルは、平戸の観光交流の拠点として総合的な観光情報を発信し、観光客に「憩い」と「交流の場」を提供するとともに、公共交通機関のターミナル機能を有する施設として、国の補助金を受けて整備しました。平戸城下の町並みに溶け込む木造平屋建ての施設内には、フェリー、バスの切符販売窓口や待合室と併せて、交流広場入口に設置されていた観光案内所を併設しています。

また、観光客が休憩や情報収集ができる交流スペースを設けており、市内の観光情報を自由に検索できるPC端末を設置しています。

このほか、オストメイト設備を備えた多目的トイレや授乳室も設け、快適に利用できる施設となっています。本市の玄関口として多くの人に利用していただけるよう、より有効な施設の活用について、市と指定管理者で共同して取り組んでいきます。

平戸の観光交流の拠点施設



中学生も国体を応援!



国体平戸市実行委員会事務局
〒859-5121 平戸市岩の上町1529
TEL:0950-22-4111 FAX:0950-21-8211
Eメール kokutai@city.hirado.lg.jp

平戸市中学校生徒会交流会は、市内9つの中学校の生徒会役員を中心に組織されており、さまざまな活動を通じて学校を越えた交流をしています。今年は、長崎がんばらんば国体にちなみ、国体に訪れる皆さんを歓迎するパネル作りに取り組んでいます。全校生徒が書いた小さなメッセージカードで、一つの大文字を作り、9つ全てのパネルがそろると、歓迎メッセージができあがります。できあがった歓迎メッセージは相撲・軟式野球競技の両会場に掲示しますので、中学生の心のこもったメッセージをぜひご覧ください。



がんばくんと一緒に国体をPR



みんなが書いてくれた
メッセージカードを貼っています



歓迎メッセージパネルが完成!



がんばくんと一緒に国体をPR



あなたが考えた名前を平戸市の炬火に

炬火名大募集

募集期間 4月1日(火)～6月30日(月)

応募方法

所定の様式に必要事項を記入し、上記国体平戸市実行委員会事務局に FAX、郵送、Eメール、持参のいずれかの方法で応募してください。



炬火について



炬火ってなに? どんなことに使われるの?

炬火とは、オリンピックでは「聖火」にあたるもので、選手の情熱や勝利への意思を表しています。

炬火は、国体を開催する市町ごとに採火(火を起こすこと)され、それぞれの市町で特色ある名前を命名した後、県立総合運動公園(諫早市)で、県内21市町の炬火が一つに集火(火を集めること)され、長崎がんばらんば国体の炬火として点火されます。

8月に採火イベントを予定しています!

市では、8月に採火イベントを予定しています。この採火された炬火に、採用された炬火名が付けられます!



45年前の採火の様子

先催地ではこんな炬火名が付けられました!

防府市 「ときを越え 煌めく未来へ 防府の火」
山口市 「西の京未来に続く希望の火」
岐阜県 「清流ぎふ 絆の炎」
八王子市 「桑の都八王子 自然あふれる 高尾の火」
稲城市 「i(あい)があふれる 稲城の火」

45年前平戸市で行われた炬火リレー



募集

半元キャンプ場開設期間中の 管理人を募集します

■ 観光課観光振興班
☎内線2272

野外活動やレクリエーションの場として毎年にぎわいをみせる市営半元キャンプ場の管理人を希望する人は、観光課にお申し込みください。

なお、期間中は施設に常駐していただくことが条件となります。

○雇用期間 7月1日(火)～8月31日(日) 62日間

○業務内容 利用者の受け入れや料金の徴収業務、施設の管理業務など

○募集人員 1人(申し込み多数の場合は書類選考します)

○募集締め切り日 4月30日(水)

○申込方法 観光課に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、お申し込みください。

お知らせ

70歳から74歳の人の医療費の 自己負担割合が変わりました

■ 市民課国保年金班
☎内線2590

70歳から74歳の人の、医療費の自己負担割合は、国民健康保険法で2割となっ

ていますが、特例措置により、これまで1割となっていました。

4月1日(火)から、より公平な仕組みとするため、医療費の自己負担割合が2割に見直されます。

ただし、4月1日(火)までに70歳になる人は、特例措置によりこれまでどおり1割負担となります。

※現役並みの所得がある人は、これまでどおり3割負担となります。

70歳から74歳の人の自己負担割合		
現役並み所得者以外	昭和19年4月1日以前生まれの人	1割
	昭和19年4月2日以降生まれの人	2割
現役並み所得者		3割

※2割となる時期は、70歳の誕生月の翌月(ただし、各月1日が誕生日の人は、その月)からとなります。
【例】4月2日から5月1日に70歳の誕生日を迎える人は、5月から2割負担となります。

お口いきいき(口腔ケア)事業を利用しましょう!

■ 市民課国保年金班
☎内線2593

○対象者 市内に住所を有する後期高齢者医療被保険者

お問い合わせ先

・ 佐世保年金事務所
Tel 0956-341148

住民基本台帳カードの発行 および受け取りについて

■ 市民課戸籍住民班
☎内線2523

住民基本台帳カードは、4月1日(火)から、市民課戸籍住民班でのみ受け取りができるようになります。

※申請のみ、これまでどおり各支所でも受け付けます。

※即日交付を希望する人は、市民課戸籍住民班にお越しください。

○手数料 500円

○必要なもの 本人を確認できるもの(運転免許証、健康保険証など)

※運転免許証などをお持ちでない人は、即日交付できません。

狂犬病予防注射(集合注射) 料金が改定されます

■ 市民課生活環境班
☎内線2528

4月1日(火)から、狂犬病予防注射(集合注射)料金が、消費税の増税などに伴い改定されます。

集合注射料金

【改定後】 3,250円

注射料金 2,700円

注射済票交付手数料 550円

【改定前】 3,050円

○申込先 市民課国保年金班、またはかかりつけの歯科医院を通じて後期高齢者医療広域連合へお申し込みください。

○受診方法 申し込み後に送付される受診券と健康保険証を歯科医院で提示してください。3回を限度にお口の健康指導が受けられます。

※むし歯の治療などは対象外です。

○自己負担金 無料

○申込期限 12月19日(金)

後期高齢者医療の保険料および 賦課限度額が変わります

■ 市民課国保年金班
☎内線2593

後期高齢者医療の保険料は2年ごとに見直されており、今年は見直しの年になります。

保険料と賦課限度額の変更内容は次のとおりです。

保険料の変更内容		
	変更前	変更後
均等割額	44,600円	46,800円
所得割額	8.23%	8.80%
賦課限度額	55万円	57万円

保険料の計算方法

均等割額+所得割額((前年中の総所得金額等-基礎控除額)×所得割率)
※保険料は所得に応じて軽減措置が設けられています。

Topics

長い間ありがとう 木ヶ津町恵へき地保育所が閉所

3月15日、木ヶ津町恵へき地保育所で閉所式が行われました。木ヶ津町恵へき地保育所は、昭和48年4月1日に開所し、昭和49年から平成26年までに合計242人が卒園。閉所式では、最後の卒園児となる松山大希君と田口晴菜さんが、同保育所に通った児童7人とともに、保育所での思い出や、地域の皆さんへの感謝の言葉を述べました。その後、保育所前の花壇で記念植樹が行われ、3人の園児が保護者らと桜の木を植樹しました。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回しします

Topics

過去最高の370人が受験!

2月16日、平戸市離島開発総合センター・平戸高校・東京の3会場で「第5回平戸検定試験」が開催されました。平戸検定は、平戸の歴史文化や自然などの「平戸学」にもっと関心を持ってもらうために開催されており、今年は初級・中級・上級の3つの試験区分に、平戸高校の生徒138人を含め、過去最高の370人が受験。2月25日には、平戸検定上級合格者の認定書授与式が市役所本庁で行われ、市長から合格者へ認定書が交付されました。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回しします



お知らせ

INFORMATION

「平戸と家康・按針」展と「英国憧憬」展を実施しました

図文化交流課交流推進班
☎内線2277

公益財団法人松浦史料博物館では、平戸英国商館設置400周年記念事業の一環として、平成25年5月に「平戸と家康・按針」展と平成25年10月に「英国憧憬」展を実施しました。この企画展は、宝くじ社会貢献広報事業の一環として、財団法人自治総合センターからの助成を受けて実施したものです。

生涯学習課スポーツ推進班からのお知らせ

図生涯学習課スポーツ推進班
☎内線2623

「シーライフひろ」の高齢者および障害者の利用料金について

- 4月1日(火)から、65歳以上の人と障害者手帳をお持ちの人は、シーライフひろをいつ利用しても、利用料金が半額となります。利用の際には、年齢が確認できるもの(運転免許証など)または障害者手帳を窓口で提示してください。
- 割引後の利用料金(2時間)
- ▼65歳以上の人・障害者 210円
 - ▼中・高校生 160円
 - ▼小学生(小学3年生以上) 100円
- 利用時間

お知らせ

INFORMATION

軽自動車税の減免について

図税務課住民税班
☎内線2547

身体に障害などがある人に対する軽自動車税の減免制度があります。障害者手帳などをお持ちの人で、一定の要件に該当する人は、軽自動車税の減免が受けられます。なお、軽自動車税の減免申請は、毎年度行う必要があります。

○減免が受けられる要件(次のいずれかに該当すること)

- ・障害者が取得し、自ら運転する軽自動車・障害者のために生計を一にする人が取得し、もっぱら障害者の通学、通院、通所仕事のため運転する軽自動車・障害者が所有し、障害者のみの世帯のために常時介護する人が運転する軽自動車
- ※障害等級によつては減免が適用とならない場合があります。
- 減免の対象となる台数 障害がある人につき、自動車税も含め1台限りです。
- 申請期間 平成26年度納税通知書到着後(5月23日(金))
- 申請書類 軽自動車税減免申請書、運転免許証、車検証、身体障害者手帳など、印かん、通院または通学・通所証明書(本人運転以外の場合で初年度申請時に提出必要)
- 申請場所 税務課住民税班、各支所地域振興課市民協働班、各出張所

▼4月1日(火)～6月30日(月)午後1時～午後9時

▼7月1日(火)～9月15日(祝・月)午前10時～午後9時

スポーツ安全保険に加入しましょう

万一に備えてスポーツや文化活動を始める前にスポーツ安全保険に加入しましょう。申込書は、生涯学習課、教育委員会各分室・各公民館に備えています。

○対象 5人以上で活動を行うスポーツチーム・ボランティア団体など

※学校管理下における活動は対象となりません。

○掛金(年額) 800円～1,850円

固定資産税の過誤徴収および還付加算金の未払いについて

図税務課固定資産税班
☎内線2549

固定資産税の課税において、死亡者名義の固定資産と相続人名義の固定資産を誤って合算して計算していたため、通常より多く課税していました。

また、個人の市県民税が、年度途中で税額が減額修正されて還付を受けている場合、利子に相当する還付加算金を支払っていませんでした。

現在、対象者への還付作業を、次の予定で進めています。

固定資産税の過誤徴収について

- ①平成26年8月までに、還付対象者および還付額を確定します。
- ②同年9月から、対象者に還付通知書を

教育委員会事務局は田平支所に移転します

図教育総務課総務施設班
☎内線2603

市役所本庁舎の耐震補強工事実施に伴い、4月21日(月)から耐震工事が完了する平成27年度までの間、教育委員会事務局(学校教育課、教育総務課、生涯学習課)を田平支所2階に移転します。

児童扶養手当・特別児童扶養手当額の改正について

図福祉課子育て支援班
☎内線2575

平成26年4月から児童扶養手当・特別児童扶養手当の月額が改正されます。

		手当月額 (改正前)	手当月額 (改正後)
児童扶養手当	全部支給	41,140円	41,020円
	一部支給	41,130円 ～9,710円	41,010円 ～9,680円
特別児童扶養手当	1級	50,050円	49,900円
	2級	33,330円	33,230円

「脳ドック」を実施します

図保健センター健康づくり推進班
☎57・0977

平戸市国民健康保険では、脳ドックを

郵送します。

お問い合わせ 税務課固定資産税班 還付加算金の未払いについて

平成26年4月から、対象者へ案内文書を郵送します。

○お問い合わせ 税務課総務徴収班 還付金詐欺にご注意ください

固定資産税の還付金および還付加算金の支払いについては、対象者にのみ、必ず通知文書を郵送します。

ATMで振り込みの操作などを依頼することは絶対にありません。

不審な電話や訪問があった場合は、税務課固定資産税班または平戸警察署(☎22・3110)にご連絡ください。

指定管理者を決定しました

図行革推進課行革推進班
☎内線2350

平成26年4月から新たに指定管理者制度を導入する施設の指定管理者が決定しましたのでお知らせします。

所管課	施設名称	指定管理者
地域協働課	平戸市観光交通ターミナル	一般社団法人平戸観光協会
福祉課	平戸市ふれあいセンター度島	度島地区まちづくり運営協議会

※指定管理期間

平成26年4月1日～平成30年3月31日

実施し、その検査料金の一部を助成します。

○受診期間 6月2日(月)～10月31日(金)

○実施医療機関 柿添病院、青洲会病院、平戸市民病院

○検査内容 脳検査(MRI・MRA)、心電図、尿検査、生化学検査、血液一般検査、診察など

○受診者負担金 5,000円

○定員 200人

○対象者 市内に居住している平戸市国民健康保険の被保険者のうち、40歳から74歳(昭和15年4月1日生から昭和50年3月31日生まれ)の人で、世帯主の国民健康保険税に滞納がない人

○申込期間 4月15日(火)～5月14日(水)

○申込方法 保健センター、市民課国民年金班、各支所地域振興課市民協働班、各出張所へ国民健康保険被保険者証と印かんを持参し、お申し込みください。電話での申し込みはできません。

○注意 受診決定者には、後日「利用券」を交付します。なお、募集定員を超えた場合は、抽選となりますが、市民の皆さんに広く受診していただくため、昨年度脳ドックを受診していない人を優先します。

※脳ドックを受診した人は、特定健診は受診できません。重複して受診した場合は、特定健診の受診料の全額が自己負担となります。

※9月から新たに人間ドックを実施する予定です。人間ドックも特定健診、脳ドックとの重複受診はできません。

Topics

度島に「魚屋(ぼっぼ屋)」がオープン!

3月14日、度島町に水産物簡易加工施設「魚屋(ぼっぼ屋)」がオープンしました。この施設は、度島地区離島漁業再生集落(福畑敏光代表)が、国の離島漁業再生支援交付金を活用して整備したもの。施設では、水産加工品の製造・販売のほか、度島で取れた魚も販売されます。度島では、魚のことを愛称で「ぼっぼ」と呼んでおり、地域で親しまれるようにという願いを込め、施設に「ぼっぼ屋」という名前が付けられたそうです。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回します

Topics

地域住民が協力し、上段の野野焼きを実施

2月23日、上段の野(小田町)で「野焼き」が行われました。この野焼きは、若草の育成と害虫駆除などを目的として毎年行なっている恒例行事で、志々伎小学校区の住民約80人と第17分団の消防団員12人が参加。午前9時に火入れが開始されると、勢いよく炎が燃え広がり、2時間ほどで草原を焼き尽くしました。野焼きを終えた上段の野は、4月中旬になると、ホタルカズラやキビヒトリシズカなどの貴重な植物が花を咲かせます。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回します



お知らせ

INFORMATION

職員の人事異動をお知らせします

—平成26年4月1日付(班長級以上)— 〔間〕総務課人事班 ☎内線2317

新 役 職 名	氏 名	旧 所 属 ・ 職 名	新 役 職 名	氏 名	旧 所 属 ・ 職 名
総務部			保健センター		
部長	岡 康 則	総務部理事(危機管理・行革担当)	事務長	塚 本 眞 実	福祉保健部保健センター事務長
総務課			健康づくり推進班長	石 田 宏 明	福祉保健部保健センター健康づくり推進班長
人事班長	永 田 栄 二	総務部財政課財政係係長	健康づくり推進班係長	原 尾 綾 子	福祉保健部保健センター健康づくり推進班係長
秘書班長	尾 崎 利 美	生月病院総務班長	保健サービス班長	伊 藤 純 子	福祉保健部保健センター保健サービス班長
行革推進課			文化観光部		
課長	楠 富 誉	教育総務課長	部長	松 田 隆 也	教育次長
行革推進班長	村 田 勝	生涯学習課スポーツ推進班長	観光課		
広報情報班長	松 瀬 義 彦	市長公室政策推進課広報情報班長	課長	加 藤 栄 一	観光商工部観光課長
地域協働課			観光振興班長	藤 田 法 恵	観光商工部観光課観光振興班長
課長	岡 部 輝 幸	市長公室企画課長	文化交流課		
協働交通政策班長	江 川 佳 徳	観光商工部観光課観光振興班係長	課長	野 口 雅 文	市長公室政策推進課長
危機管理班長	岡 部 康 博	総務部総務課主査	参事兼文化遺産班長	加 藤 有 重	文化遺産課参事兼文化遺産班長
財務部			文化遺産班係長	北 島 聖 美	文化遺産課文化遺産班係長
部長	吉 住 龍 三	病院局長兼平戸市民病院事務長	交流推進班長	田 中 和 広	市民生活部税務課住民税班長
企画財政課			産業振興部		
課長	梶 田 俊 介	総務部財政課長	部長	渋谷 隆 秀	長崎県県北振興局農林部副部長
参事監(契約管財担当)	度 嶋 悟	総務部財政課参事監(契約管財担当)	農林水産課		
財政班長	田 中 幸 治	総務部財政課財政班長	課長	染 川 勝 英	農林水産部水産課長
企画統計班長	山 川 政 幸	総務部総務課人事班長	総務林業班長	中 田 久 紀	農林水産部農林課総務班長
企画統計班係長	峯 野 恵 美	市長公室企画課政策企画班係長	農務畜産班長	近 藤 善 弘	農林水産部農林課農務畜産班長
契約管財班長	橋 口 よ し え	総務部財政課契約管財班長	鳥獣被害対策班長	赤 木 寛	農林水産部農林課鳥獣被害対策班長
税務課			水産振興班長	森 博 也	農林水産部水産課主査
課長	橋 口 幹 生	議会事務局次長	水産振興班係長	矢 田 大 輔	農林水産部水産課水産振興班係長
参事兼総務徴収班長	里 崎 忠 雄	建設部建設課総務班長	水産振興班係長	渡 辺 崇 司	農林水産部水産課水産振興班係長
住民税班長	藤 山 修 一	市民生活部税務課住民税班係長	商工物産課		
住民税班係長	立 木 尚 徳	市民生活部税務課総務徴収班長	課長	白 石 二 也	観光商工部商工物産課長
固定資産税班長	田 口 和 義	市民生活部税務課固定資産税班長	6次産業振興班長	松 尾 桂 宏	観光商工部商工物産課物産振興班長
固定資産税班係長	中 井 陽 士	市民生活部税務課固定資産税班係長	6次産業振興班係長	浅 田 秀 樹	農林水産部農林課農務畜産班係長
総務徴収班係長	林 誠	福祉保健部福祉課生活福祉班長	商工新産業班長	峯 野 正 博	観光商工部商工物産課商工労政班長
総務徴収班係長	井 上 直 美	市民生活部税務課総務徴収班係長	商工新産業班係長	近 藤 正 己	市長公室政策推進課政策推進班長
市民福祉部			建設部		
部長	小 川 茂 敏	福祉保健部長	部長	池 田 圭 一 郎	長崎県土木部建設企画課長補佐
市民課			理事(技術検査担当)	綿 川 祐 一	田平支所産業建設課長
課長	吉 村 藤 夫	市民生活部市民課長	建設課		
戸籍住民班長	金 子 亜 貴 子	市長公室政策推進課政策推進班係長	参事兼道路建設班長	大 浦 雄 二	建設部建設課参事兼道路班長
戸籍住民班係長	今 野 隆 司	生月支所市民協働課市民協働班係長	総務管理班長	岩 井 正 勝	農林水産部水産課水産振興班長
戸籍住民班係長	出口 修 旨	市民生活部市民課戸籍住民班係長	総務管理班係長	吉 田 裕 治	議会事務局書記
生活環境班長	久 保 田 豊	福祉保健部長寿保健課国保年金班長	維持補修班長	藤 澤 政 仁	建設部建設課河川砂防班長
生活環境班係長	松 永 健 治	市民生活部市民課生活環境班係長	農林整備班長	山 下 正 剛	農林水産部農林課農林整備班係長
国保年金班長	鷺 渕 忠 司	福祉保健部長寿保険課国保年金班係長	漁港港湾班長	下 川 隆 利	農林水産部水産課漁港班長
国保年金班係長	江 口 浩 幸	大島支所市民協働課市民協働班係長	まちづくり課		
係長	大 石 輝 美	市民生活部市民課係長	課長	村 井 晃	農林水産部農林課参事兼農林整備班長
福祉課			参事兼建築営繕班長	畑 野 計 広	建設部都市計画課参事兼建築営繕班長
課長	佐々木 信 二	福祉保健部福祉課長	参事兼ふるさと景観班長	三 好 泰 彦	建設部都市計画課参事兼都市計画班長
総務班長	加 藤 麻 由 美	福祉保健部福祉課総務班長	参事兼国土調査班長	諸 藤 秀 法	建設部都市計画課参事兼国土調査班長
生活福祉班長	大 浦 久 典	福祉保健部福祉課生活福祉班係長	総務住宅班長	谷 中 隆 治	建設部都市計画課総務住宅班長
子育て支援班長	篠 崎 ま ゆ む	福祉保健部福祉課子育て支援班長	ふるさと景観班係長	大 坪 國 治	建設部都市計画課まちづくり班長
子育て支援班係長	破 戸 修	生月支所市民協働課市民協働班係長	水道局		
障害福祉班長	岩 永 耕 一	福祉保健部福祉課障害福祉班長	次長	森 川 祐 輔	市民生活部税務課長
介護保険班長	横 山 勇 記	福祉保健部長寿保険課介護保険班長	参事監	吉 田 幸 洋	大島支所産業建設課長
高齢者支援班長	吉 沢 岳 虎	福祉保健部長寿保健課高齢者支援班長	参事兼総務班長	赤 木 誠 治	水道局総務班長
高齢者支援班係長	藤 澤 茂 則	福祉保健部長寿保健課高齢者支援班係長			

新 役 職 名	氏 名	旧 所 属 ・ 職 名	新 役 職 名	氏 名	旧 所 属 ・ 職 名
議会事務局			生月支所		
事務局長	尾 上 輝 義	総務部長	支所長	北 川 貢	市民生活部長
事務局次長	前 田 洋 志	福祉保健部長寿保健課長	地域振興課		
監査委員事務局			課長	畑 原 芳 文	生月支所産業建設課長
事務局長兼選挙管理委員会事務局長	里 見 博 明	農業委員会事務局長	参事監	石 橋 国 弘	生月支所産業建設課参事監
農業委員会			市民協働班長	大 石 敏 弘	市民生活部市民課生活環境班長
事務局長	川 口 敬	農林水産部農林課長	市民協働班係長	寺 田 雅 義	生月支所市民協働課市民協働班係長
参事兼総務農地班長	林 義 文	農業委員会農地班長	産業建設班長	藤 山 定	生月支所産業建設課産業建設班係長
総務農地班係長	福 海 富 美 子	平戸図書館係長	田平支所		
教育委員会			支所長	濱 田 裕 孝	田平支所長兼田平支所市民協働課長
教育次長兼教育総務課長	松 田 範 夫	観光商工部長	地域振興課		
学校教育課			課長	百 枝 史 朗	文化遺産課長
参事兼総務農地班長	西 澤 庄 藏	野子小学校教頭	市民協働班長	今 村 達 也	田平支所市民協働課市民協働班長
参事兼指導主事	永 田 健 治	美津島北部小学校教頭	市民協働班係長	小 川 聖 子	田平支所市民協働課市民協働班係長
生涯学習課			市民協働班係長	山 口 ア ヤ 子	田平支所市民協働課市民協働班係長
スポーツ推進班長	松 本 幸 盛	市長公室企画課協働まちづくり班長	市民協働班係長	松 瀬 一 博	田平支所市民協働課市民協働班係長
平戸市民病院			産業建設班長	山 村 一 男	長崎県田平土木維持管理事務所係長
病院局長兼事務長	山 口 龍 一 郎	市長公室長	産業建設班係長	松 本 哲 朗	田平支所産業建設課産業建設班長
総看護師長	川 渕 知 代	平戸市民病院看護師長兼一般病棟看護班長	大島支所		
看護師長兼一般病棟看護班長	岳 下 京 子	平戸市民病院一般病棟看護班看護主任	支所長	山 野 上 和 則	大島支所長兼大島支所市民協働課長
薬剤班長	近 藤 司	平戸市民病院薬剤師	地域振興課		
一般病棟看護班看護主任	椎 木 ひ ろ 美	平戸市民病院主任	課長	久 保 川 宏 和	建設部都市計画課長
生月病院			参事兼市民協働班長兼大島診療所事務長	工 藤 大 介	大島支所市民協働課参事兼市民協働班長兼大島診療所事務長
総務班長	田 中 弘 樹	市長公室企画課政策企画班長	市民協働班係長	田 島 洋 子	大島支所市民協働課市民協働班係長
薬剤班長	青 木 知 子	生月病院薬剤師	市民協働班係長	松 山 恵 美	大島支所市民協働課市民協働班係長
外来看護班看護主任	戸 田 ふ み	生月病院主任	教育委員会大島分室係長	阿 立 芳 浩	教育委員会大島分室係長
消防本部			産業建設班長	田 中 一 裕	大島支所産業建設課産業建設班係長
総務課長	本 山 繁 治	消防本部庶務係長	交通船班長	大 浦 貢	大島支所産業建設課交通船班長
警防課長	岩 田 英 治	消防本部係長	船長	丸 田 誠 一	大島支所産業建設課船長
庶務係長	大 浦 秀 樹	消防本部庶務主任	機関長	富 元 重 文	大島支所産業建設課機関長
消防署			北部公民館		
署長	川 口 智 和	消防本部総務課長	係長	末 永 聖 子	農業委員会総務班係長
第1係長	篠 田 修 一	消防署第2係長	教育委員会大島分室		
第2係長	豊 住 三 郎	消防署大島出張所長	係長	松 山 儀 博	文化遺産課文化遺産班係長
小隊長兼救急救助係長	牧 村 幸 男	消防署小隊長兼危険物係長	北松北部環境組合		
小隊長兼警防係長	村 川 欣 治	消防署副隊長兼警防係長	事務局次長	濱 崎 吉 男	水道局次長
副隊長兼危険物係長	山 西 幸 治	消防署中津良出張所副所長			
中津良出張所副所長	田 崎 正 光	消防署副所長兼第1係長			
大島出張所長	針 尾 久 之	消防署小隊長兼救急救助係長			

退 職 者 氏 名	旧 所 属 ・ 職 名	退 職 者 氏 名	旧 所 属 ・ 職 名
白 鶴 敏 夫	建設部長	木 寺 剛	学校教育課参事兼指導主事
森 宗 隆	議会事務局長	木 山 貴 美 代	生月病院外来看護班看護師主任
内 山 久 実 夫	監査委員事務局局長兼選挙管理委員会事務局長	正 木 篤	平戸市消防署中津良出張所長
松 本 正 治	生月支所長兼生月支所市民協働課長兼生月町衛生センター所長	池 渕 和 子	北部公民館係長
松 永 富 子	平戸市民病院主幹兼総看護師長	白 石 順 治	平戸市消防署生月出張所副所長
荒 木 誠	農林水産部長	山 下 よ ね 子	紐差小学校学務員
川 村 茂 実	平戸市消防署長	山 口 幸 子	中部中学校学務員
深 江 明 美	市民生活部市民課参事監(戸籍住民担当)	井 手 口 久 美 子	南部中学校学務員
真 辺 毅	平戸市消防本部警防課長	品 川 寿 子	生月中学校学務員
西 澤 正 隆	田平支所産業建設課参事兼園長	横 山 久 美 子	田平中学校学務員
岡 崎 勝 男	北松北部環境組合事務局次長	中 島 と し 子	大島診療所主査
大 畑 宗 之	学校教育課参事監兼指導主事	戸 田 昌 子	平戸市民病院主任



婚礼予約 受付中

Seaside Wedding



平戸海上ホテル

〒859-5102 長崎県平戸市大久保町2231-3

ご予約・お問合せ TEL／0950-22-3800 http://hiradokaijyohotel.co.jp

◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回しします

過払金
返還請求!

取り戻した過払金以上のお金は、一切いただきません。
何も取り戻せなかった場合は、1円もいただきません。
(取り戻した過払金の中から20～25%をいただくのみです。)

西九州総合法律事務所

佐賀県弁護士会所属
弁護士 福田 大志 弁護士 行武 謙一

完済した方だけでなく、現在まだ借金が
残っている方でも、連続10年以上の取引が
ある方には、自己負担金をゼロにします。

相談無料 秘密厳守

詳しくはホームページをアクセス!

http://nishi9kabarai.com/

西九州総合法律事務所

龍明所 ● 日本生命
税務署 ● 平山 ● 建材店
山一カメ ● サイクル ● 至 戸部線道駅
至 有田 ● ミニストップ ● ホームセンター ● 至 市役所
武雄署 ● ユートク ● 至 佐賀
モスバーガー ● 至 雄野

要電話予約

☎0954-27-8056

受付/(月～金)9:00～12:00 13:00～18:00
佐賀県武雄市武雄町大字武雄5650-26

◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回しします

33 Hirado City Public Relations,2014.4

広報ひらど 平成26年4月号 32

ご冥福とお祈りします			元氣な子どもに誕生		
氏名	年齢	死亡日	保護者	行政区	
【平戸地区】					
永藤 恒夫	88歳	2/17	薄香浦		
【田平地区】					
中村 妃茉莉	慎一	下寺			
山口 琉生	祐毅	東萩田			
吉川 福之助	直樹	平戸口			
岩永 大和	小手田				
大浦 真那斗	和彦	山内			
織口 朝陽	寿則	外目			
南 志保里	典秀	下里			
山内 華愛	貴矢	大久保			
丸田 あかり	太司	東萩田			
石田 一真	雅樹	下亀			

唐津屋 花子	99歳	2/18	幸の浦		
吉村 カヨコ	83歳	2/18	度島中部		
小田 伊佐雄	87歳	2/18	川内在		
井上 豊次郎	74歳	2/20	赤坂		
萩原 俊一	64歳	2/20	紐差第2		
江上 伊三	80歳	2/22	中の原		
寺田 幸太郎	22歳	2/22	坊方		
田澤 イチ	94歳	2/22	獅子第2		
松山 オカ	101歳	2/24	根獅子第4		
西田 庄吉	95歳	2/24	木ヶ津第1		
松永 フサ江	87歳	2/26	水垂		
松山 ハル	90歳	2/27	根獅子第1		
末永 定子	73歳	2/27	木ヶ津第1		
貞方 正一	92歳	3/1	田助在		
川口 晃	76歳	3/1	西の久保		
田中 吉重	87歳	3/1	山中		
吉永 延一	90歳	3/3	下中野		
山野 キノ	97歳	3/5	山野・白石		
有浦 寅男	87歳	3/5	稗田		
松尾 春男	85歳	3/6	迎紐差		
福田 耕一	71歳	3/7	山中		
山口 福治	82歳	3/7	津吉元		
大石 春一	79歳	3/7	志々伎浦		
濱田 岩三郎	99歳	3/8	飯良第1		
大石 忠	86歳	3/9	川内在		
岩永 忠	86歳	3/9	幸の浦		
小濱 勉	68歳	3/10	大野		
栗山 米子	86歳	3/11	志々伎岡		
山浦 優子	65歳	3/12	宝亀第1		
池田 ミエ	87歳	3/12	高越		
悦三	87歳	3/12	志々伎浦		

■平戸ふれあい福祉基金 (敬称略)				【大島地区】				【田平地区】				【生月地区】											
○長峯 輝夫(鹿町町)	○田中 トミ子(山中町)	○村川 隆信(佐世保市)	○石田 卓生(宝亀町)	福田 新一	川久保 コメ	白川 伊ト	今里 省吾	白石 利雄	黒木 公	福富 久美子	濱野 マツ子	浅田 リキ	塩谷 喜三郎	田川 春治	松田 ミクニ	綾香 弘	神田 昭二	村川 満枝	大川 セイ	吉川 ショ	田渕 直子	永藤 弘二	
2	16	3	15	91	89	89	60	80	67	78	90	90	78	80	93	75	86	86	90	87	94	85	
歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	
3	3	2	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	2	2	3	3	
5	2	23	5	5	7	27	12	12	7	26	22	22	22	22	16	14	7	3	21	20	14	13	
受付分)				大根坂	大根坂	大根坂	小崎	下亀	野田	日の浦	福岡	永久保	永田	西荻田	万場	館浦浜	館浦浜	浦南	壱部	山田	川内	薄香浦	
ご協力ありがとうございました。																							